

技術動向統計

第 43 号
平成22年2月

総合政策局
建設施工企画課

新技術の活用【第3四半期(10~12月)ランキングトップ10】

平成21年度 第3四半期の新技術活用ランキング

順位	技 術 名	NETIS番号	活用件数	技 術 の 概 要
1	手摺先行型足場	KT-010074-A	108	常時手摺が設置されている状態で足場の設置・撤去作業を行うことにより転落事故を防止する枠組足場
2	カプセルプリズム型高輝度路上工事用標示板(工事看板)	TH-070005-A	91	ガラスビーズを反射素子に使用していない高輝度反射シートを用いた工事用標示板
3	ジョイントテックスCT-400	KT-070054-V	74	コンクリートの打ち継ぎの際、レイトランスの洗い出しが不要な打ち継ぎ処理剤
4	ピカコン(気泡抜き取り具及びフレッシュコンクリート表面仕上げ方法)	SK-040007-V	64	コンクリート表面の気泡痕を手作業のみで大幅に減少させることができる先端部が櫛状のフレッシュコンクリート表面仕上げ用器具
5	Qマット	KT-980368-A	52	コンクリート構造物の湿潤・保温養生材
6	ニューネオソーラー	TH-020038-A	46	ニッケル水素電池を太陽電池により充電することで電池交換を不要とする道路工事用保安灯
7	コンクリートひび割れ低減用ネット「ハイパーネット60」	SK-080003-A	36	敷設することによって、コンクリート構造物のひび割れを低減する耐アルカリ性ガラス繊維ネット
7	簡易式体感マット	TH-040016-V	36	リング状の集合体をジョイントで結合することで、従来の体感マットのように路面への固定を行わずともめくれ上がらない、もらい事故防止用体感マット
9	連続式Rコンクリート水分計(COARA)	KK-030005-A	32	コンクリート構造物の耐久性に大きな影響を及ぼす単位水量を、実際に使用されるコンクリート全量に対して測定・管理することができる水分計
9	ディスパライト	KK-990050-A	32	コンクリートの打継目処理において、レイトランス処理としてコンクリート硬化前に行っていた作業を、コンクリート表面の水和反応を遅らせることで、硬化処理作業時期を延長できるコンクリート打継目処理剤
9	太平洋ハイパーエクспан	QS-020033-V	32	効率的な膨張量を得るように調整した配合にすることで使用量を3分の2と低減することができるコンクリートのひび割れ防止用膨張剤

注) 活用件数は活用計画書の提出数でカウントしているため、実際の工事における活用時期と活用報告書への報告時期が異なっている。

(活用計画書提出後、新技術の活用が取りやめになった場合は翌月の報告に反映)

(平成21年第3四半期)

新技術の活用【月間ランキング トップ10】

平成21年12月の新技術活用ランキング

順位	前月 順位	技 術 名		活用 件数	技 術 の 概 要
		NETIS番号			
1	2	手摺先行型足場	KT-010074-A	42	常時手摺が設置されている状態で足場の設置・撤去作業を行うことにより転落事故を防止する枠組足場
2	4	カプセルプリズム型高輝度路上工事用標示板(工事看板)	TH-070005-A	34	ガラスビーズを反射素子に使用していない高輝度反射シートを用いた工事用表示板
3	3	ピカコン(気泡抜き取り具及びフレッシュコンクリート表面仕上げ方法)	SK-040007-V	33	コンクリート表面の気泡痕を手作業のみで大幅に減少させることができる先端部が櫛状のフレッシュコンクリート表面仕上げ用器具
4	29	簡易式体感マット	TH-040016-V	21	リング状の集合体をジョイントで結合することで、従来の体感マットのように路面への固定を行わずともめくれ上がらない、もらい事故防止用体感マット
5	1	ジョインテックスCT-400	KT-070054-V	20	コンクリートの打ち継ぎの際、レイトランスの洗い出しが不要な打ち継ぎ処理剤
6	4	Qマット	KT-980368-A	17	コンクリート構造物の湿潤・保温養生材
7	17	デルタクッション	TH-020040-A	16	再生ウレタン材を活用した車両用保安防護体
8	24	太平洋ハイパーエクспан	QS-020033-V	15	効率的な膨張量を得るように調整した配合にすることで使用量を3分の2と低減することができるコンクリートのひび割れ防止用膨張剤
9	13	コンクリートひび割れ低減用ネット「ハイパーネット60」	SK-080003-A	14	敷設することによって、コンクリート構造物のひび割れを低減する耐アルカリ性ガラス繊維ネット
10	17	塗布型高性能収縮低減剤「クラックセイバー」	SK-080001-A	13	コンクリート表層に塗布・含浸することで乾燥収縮及び水分の逸散を抑制する塗布型収縮低減剤

注) 毎月の活用件数は活用計画書の提出数でカウントしているため、実際の工事における活用時期と活用報告書への報告時期が異なっている。

(活用計画書提出後、新技術の活用が取りやめになった場合は翌月の報告に反映)

(平成21年12月期)